

第453回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日 時 令和4年3月4日（金） 10:00～11:20 オンライン（zoom）開催

出席者 <委員長>坂井修一 <副委員長>荻部直
<委員>森田宏樹、康永秀生、太田順、佐川英治、佃達哉、高山誠司、石原俊時、
石原あえか、中村高康、大和田智彦、高木健、今井浩、石崎雅人、小屋口剛博、森本一夫、
中林真幸、岡部洋二、尾上陽介、小林武彦、田越秀行、長谷川幸雄、佐藤克文
<オブザーバー>石田淳、大島義人、城山智子、大向一輝、田浦健次朗、木下聡
春山富義、（代）永井正勝

欠席者 緒方芳子、柴田龍弘、牧原出

<配付資料>

1. 第452回図書行政商議会議事要旨・臨時開催（R3.12・2）議事要旨
2. アジア研究図書館研究開発部門助教人事選考委員会審議結果報告書
3. 2022年度附属図書館兼務教員について（案）
4. 連携研究機構設置申請書
5. ジャーナルAPC問題について
オープンアクセスおよびジャーナル問題に関する補足資料
6. 令和4年度大型コレクションの選定について（案）
7. 2021年度第4回（117回）大学院総合文化研究科図書委員会及び
2021年度第2回（第53回）駒場図書館運営委員会議事要録
8. 令和4年度図書行政商議会開催日程

<開 会>

- ・坂井委員長の主宰のもとに開会した。

<議 事>

1. 前回議事要旨の確定

坂井委員長から、資料1のとおり、第452回及び臨時開催（R3.12・2）議事要旨を確定し、ホームページに公開した旨の報告があった。

2. 協議事項

（1）アジア研究図書館研究開発部門助教の選考について

苅部人事選考委員会委員長から、資料2に基づき、人事選考委員会における選考手続きの経緯、審議の概要、および結果について説明があった。

坂井委員長から、河野正氏を助教とする旨説明があり、承認された。

（2）2022年度附属図書館兼務教員について

久保田総務課長から、資料3に基づき、2022年度附属図書館兼務教員について説明があり、承認された。

（3）連携研究機構「ヒューマニティーズセンター」の設置について

坂井委員長から、資料4に基づき、連携研究機構「ヒューマニティーズセンター」の設置について説明があり、承認された。

（4）オープンアクセスおよびジャーナル問題への対応について

坂井委員長から、資料5に基づき、オープンアクセスおよびジャーナル問題の現況について説明があり、続いて金藤情報管理課長から補足説明があった。意見交換ののち、坂井委員長から来年度、図書行政商議会の下に「オープンアクセスおよびジャーナル問題検討ワーキンググループ」（仮称）を設置することが提案され、承認された。なお、同ワーキンググループの任務および構成員は次回の商議会で協議することとした。

（5）令和4年度大型コレクションの選定について

金藤情報管理課長から、資料6に基づき、令和4年度大型コレクションの選定案について説明があり、承認された。

3. 報告事項

（1）2021年度第2回（第53回）駒場図書館運営委員会報告（資料7）

石田駒場図書館長から、資料7に基づき、2021年度第2回（第53回）駒場図書館運営委員会について報告があった。

4. その他

（1）令和4年度図書行政商議会開催日程について（資料8）

坂井委員長から、資料8に基づき、令和4年度図書行政商議会開催日程について報告があった。

（2）その他

石原あえか委員から、駒場図書館での子どもを連れた利用者の対応について報告があり、意見交換がなされた後、図書館全体で引き続き議論をしていくこととした。

<閉 会>

以 上